令和 6(2024)年度入学試験（養護教諭特別別科）
学力検査問題正解・解答例報告書

科　目　名　専門科目（看護学）　問題１～３

正解・解答例

問題１は「健康支援と社会保障」のうち、感染症法と感染症に関する基本的知識を問う問題である。（1 点×15 問）

問題２は、「看護の統合と実践」のうち、診療情報に関する基本的知識を問う問題である。

（1 点×15 問）

問題３は、「基礎看護学」のうち、フィジカルアセスメントに関する基本的知識を問う問題である。（1 点×10 問）

【解答例】

問題１

①患者　②発生　③まん延　④公衆衛生　⑤新型インフルエンザ等　⑥指定　⑦新　⑧５類

⑨定点　⑩全数　⑪医師　⑫都道府県知事　⑬２　⑭５　⑮３

問題２

①収集制限　②データ内容　③目的明確化　④利用制限　⑤安全保護　⑥公開　⑦個人参加

⑧責任　⑨患者　⑩法定代理人　⑪インフォームド・コンセント　⑫ヘルシンキ　⑬知る権利

⑭同意　⑮インフォームド・アセント

＊①～⑧は順不同

問題３

①視　②聴　③打　④触　⑤筋性防御　⑥マックバーネー点　⑦ブルンベルグ徴候

⑧鼓　⑨濁　⑩前傾

令和 6(2024)年度金沢大学養護教諭特別別科入学者選抜試験

解答・専門科目（看護学）

問題４

１）１点×５＝５点

１． ○	２． ○	３． ×	４． ○	５． ×

２）５点

胸腔内では心臓が中央よりも左側に位置しており、右主気管支は左に比べて短く太く分岐角度が小さい。このため、誤嚥した異物は右主気管支に入りやすい。

問題５　２点×５＝１０点

① １４～１６	② １	③ セミファウラー位	④ 妊娠高血圧症候群	⑤ 母体貧血

問題６

１）　２点

３，４

２）　４点

生後３か月までは正常であれば１日当たり２５～３０ｇの体重増加が認められるが、Ｙ ちゃんは退院から１６日経過し２８０ｇしか増えていない。
一日当たりだと （３２３０－２９５０）ｇ÷１６日＝１７．５ｇ しか体重が増えておらず、明らかな体重増加不良である。

３）　２点

１，４

４）　２点

４

令和 6(2024)年度入学試験（養護教諭特別別科）

学力検査問題正解・解答例報告書

科　　目　　名　専門科目（看護学）　問題５・６

正解・解答例

解答例は別紙のとおり

問題５

１）①正解は 14～16　の間であれば、全て正解とする。

14 未満、17 以上、またはそれを含む場合は不正解とする。

４）④⑤は、妊娠高血圧症候群、母体貧血、　のほか、

流産・早産、微弱陣痛、弛緩出血、羊水過多症　も正解とし、順番も問わない。

問題６

１）正解は３、４　これ以外の回答は全て不正解とする。

（１つのみ正解回答を記載の場合や、誤りのものを含んだ場合）

２）退院後の体重増加量を日数で割って１日当たりの体重増加量を算出し、顕著な体重増加不良が認められるとアセスメントできていれば２点。この時期の正常な１日当たりの体重増加量との比較によって客観的に根拠を述べられていれば４点。

３）正解は１、４　これ以外の回答は全て不正解とする。

（１つのみ正解回答を記載の場合や、誤りのものを含んだ場合）

４）正解は４　　これ以外の回答は全て不正解とする。

（誤りのものを含んだ場合は不正解）

令和 6(2024)年度金沢大学養護教諭特別別科入学者選抜試験

解答・専門科目（看護学）

問題７　成人・老年看護（一部、疾病の成り立ち含む）　１０点（各２点）

①	②	③	④	⑤
振戦 （ふるえ、しんせん）	小刻み （小きざみ）	幻視 （幻覚）	逆流性食道炎 （胃食道逆流症、 びらん性 GERD）	帯状疱疹 （帯状ほうしん）

（　　）省略、平仮名の回答も〇とする

問題８　成人看護（一部、疾病の成り立ち含む）呼吸器疾患　５点（各１点）

1	2	3	4	5
×	〇	×	〇	×

１．×サージカルマスク→より高い防御が必要（N95 マスク）
３．×心房細動（AF）→心室細動（VF）
５．×肺気腫→直後の合併症は気胸

問題９　成人看護　（一部、疾病の成り立ち含む）視覚障害　２つ正解で５点　１つ正解で２点

1	5

２．×ヘルペスウィルス→アデノウィルス　流行性角結膜炎の原因が違う
３．×視野欠損は治療により改善しない
４．×散瞳に時間がかかるため、点眼薬は直前ではなく、30 分～1 時間前に行う必要がある。

問題 10　精神看護　5 点

解答例
年齢・発達に不相応な<u>不注意</u>、<u>集中困難</u>、<u>衝動性</u>がみられる障害である。日常生活では、<u>落ち着きがない</u>、<u>忘れ物やケアレスミスが多い</u>、<u>片付けや時間管理ができない</u>、<u>約束を忘れる</u>等の行動障害がみられる。

採点：アンダーラインの言葉を使用、日常生活で見られる行動障害を挙げている→5 点
　　文章の誤り、誤字は減点とする

問題 11　精神看護　5 点（各 1 点）

1	2	3	4	5
〇	×	×	〇	〇

②×低カルシウム血症→低カリウム血症
③×反動形成とは抑圧された感情と正反対の行動をすることであり、問題文は「昇華」の説明である

令和 6(2024)年度入学試験（養護教諭特別別科）
学力検査問題正解・解答例報告書

科　目　名　小論文

正解・解答例

解答例

【教育的愛情】

児童生徒が健やかに成長するために、教師は信頼と愛情をもって一人一人に接していかなければなりません。悩みや問題を抱えているときには寄り添い、それを一緒に受け止めたり、時には児童生徒を信じて待ったり、共に解決策を探ったりすることも必要です。一方で、心身に危険な行為があったときには、毅然とした態度で対応していくことも求められます。面倒だからといって拒絶したり、見ないふりをしたりすることはできません。教育的愛情は、そうした全行為の土台ともいうべきもので、教師の一人である養護教諭にとっても重要です。(247 字)

【コミュニケーション能力】

養護教諭は、緊急時や健康・生徒指導上の問題を把握した際はもちろんのこと、日常的に様々な関係者や諸機関とコミュニケーションをとり、保健に関する情報を得たり、報告や相談をしたり、指導助言を行ったりします。関係者や機関としては、児童生徒や保護者、管理職や他の教職員、校医、教育委員会などです。情報の扱いには注意しつつ、それらとの円滑で丁寧なコミュニケーションを行うことによって、事態が終息したり問題解決が容易になったりします。そうしたことから、コミュニケーションの力は軽視することができません。(244 字)

出題の意図

「教育的愛情」と「コミュニケーション能力」という視点から、養護教諭の資質・能力、求められる姿勢、役割や責務についての基本的理解や認識を問う。

採点の観点

上記出題の意図に照らして、以下の三点を採点の観点とする。

①養護教諭が、単なるケアラーではなく、教師の一人であるという基本的な理解を有しているか。

②養護教諭にとっての「教育的愛情」と「コミュニケーション能力」について理解を有しているか。

③「教育的愛情」と「コミュニケーション能力」が重要である理由について考えを有しているか。